



## ◎住民 47 人が一時避難

中山五月台自治会広報部 寄稿

中山五月台1丁目10番付近で2月11日、ガス漏れがありました。突然の出来事で、住民への通報、避難先の選定、誘導などが迅速、かつ十分に出来たのか、幾つかの問題点が明らかになりました。幸い、ガス漏れによる被害はありませんでしたが、緊急時に備えたマニュアル(手引書)の作成など諸対策が必要という声が出ています。中山五月台自治会では自主防災会の再構築に取り組み始めました。

ガス漏れは午前10時頃、付近住民の通報で大阪ガスの担当者が駆け付け調査、ガス本線から漏れていることが判明しました。中山五月台自治会は昨年、設立40周年を迎えました。最初の入居者は、その2年前ですから、電気、ガスなどのインフラが整い、かなりの年月が経過、諸設備が老朽化、ガス漏れになったものと思われれます。



現場に立った大阪ガスの担当者は、付近住民に「すべての窓、押し入れ、トイレのドアなどを開けるように」要請、一軒一軒、家の中に入り、ガスの濃度を検査しました。そのうち、消防車、警察パトカーも来て、付近は異様な雰囲気となってきました。警察は付近住民に近くの五月台第1公園に避難を呼びかけました。しかし、まだまだ寒風吹きすさぶ時期です。ガス漏れは自治会会長宅前で、当日、居合わせた会長は避難先を中山台会館に変更するように伝えました。

こうして23世帯47人、犬4匹が中山台会館に避難しました。他に、親戚宅などに行かれた人達もいますが、人数は把握できていません。5人は避難されませんでした。自宅に戻れたのは夕方4～5時頃でした。

### ひとこと

中山台会館は中山台自治会、中山五月台自治会、中山桜台自治会で管理運営する自治会館です。

今回のガス漏れ騒ぎで付近住民が一時避難されたことから中山台会館としては、一時(いつとき)避難所とする場合の運営マニュアルを作成いたしました。



大規模な災害時の指定避難所ではなく地区の住民が一時的に集まる比較的小規模な避難場所として、自治会長が主体となって開設するためのマニュアルとして活用していただけたらと考えております。(中山台会館館長)

中山台ニュータウンに住民が住み始めてそろそろ50年。



ガス管に限らず、様々なインフラの老朽化が目立ちます。

今後、まちの状況を調べてどう改善するのか中山台コミュニティとして計画的に取り組む必要がありそうです。

## 「福祉活動部」ってこんな活動しています!

お気軽にご利用、ご参加下さい。ボランティアも募集中!!



グループ名	内 容
なごみ会	高齢者、障がいのある方への昼食サービス (奇数月1回、火曜・水曜)
ランチ愛	高齢者、障がいのある方への昼食サービス (偶数月1回、火曜・水曜)
生活支援ゆめんぼ	家事援助(掃除、洗濯、食事の準備)草引き、水やり、子どもの見守り、パソコン操作など(随時)
遊楽会	高齢者が気軽に立ち寄り、会話や囲碁を楽しむ。引きこもり老人の予防 (毎週金曜)
子ども囲碁教室	囲碁を通して世代間交流をはかり、子ども達の健全な育成に努める(毎週土曜)
ふれあいサロン桜	高齢者が誰でも参加でき、共に食事をする楽しさを感じていただき、自由に過ごす居場所(毎週火・金曜)
ふれあいの会中山	地域の高齢者が楽しく健康でいられるためのミニデイサービス。種々な講座への参加など。(毎週金曜)
民生児童委員会	地域の方が安心して暮らせるように、見守り活動。災害時要援護者の方の実情把握、要援護者リスト作成。お困りの方の相談、および各機関へのつなぎなど。(随時) 2ヶ月に一回、中山台地区民生児童委員連絡会の実施。

📷 今月の中山台コミュニティベストショット 五月台7丁目バス停付近の芝桜

中山台コミュニティ広報部

発行日: 2018年(平成30年)5月12日

発行責任者: 中山台コミュニティ会長 畑中康治

編集責任者: 中山台コミュニティ運営委員長 飯室裕文

宝塚市中山台コミュニティセンター

住所: 〒665-0877 宝塚市中山桜台5-15-2

TEL: 0797-89-9605

URL: http://www.nakayama-comm.jp/

## 幼稚園は通園手段を、 小学校は統合で、 中学校は山手台からも



コミュニティ11  
116号の続報です。

中山台教育環境適正化委員会はニュータウンの幼稚園、小学校、中学校の問題について3月27日に考え方をまとめ「意見書(中間まとめ)」として4月12日に教育委員会に申し入れました。今後も取組を続けます。

✓ 五月台幼稚園は  
長尾幼稚園まで  
通園方法の確保

五月台幼稚園は平成32年度末に閉園され32年度末までに長尾幼稚園に通う方策をまとめることになりましたが、通園手段の具体的方法の検討を進めます。

✓ 五月台小と桜台小の  
統合

五月台小と桜台小は統合し、統合に向けて子どもたちの不安を払しょくする取組、施設の利用方法やさらに小中一貫校の導入などについて具体的に検討を進めます。

✓ 五月台中は  
弾力的運用で  
規模を維持

校区変更ではなく弾力的運用とし、山手台から希望者を地域や人数などを限定し平成30年度から五月台中学校に受け入れます。今年度希望した生徒は3人でした。今後経緯を見守ります。

### \*まとめ\*

委員会は今後も全力で子どもたちにとってより良い教育環境を地域のみんなで考えてまいります。約1年半の間、教育環境検討委員会は関係する多くの団体があつまり、7回の委員会と6回の保護者や住民説明会を実施しご意見をお伺いし、論議を重ねてまいりました。多くの住民の方々の熱心なお話をお伺いでき感謝しております。

なお「意見書(中間まとめ)」や委員会の会議の議事録や資料などは宝塚市のホームページに公開されますのでご覧ください。

🔍 中山台地区教育環境適正化検討委員会

↑  
上記キーワードで検索するか、QRコードからアクセスできます。

